

授業科目	養護実習事前事後指導（2023年度入学生）					実務家教員担当科目	-						
単位	1	履修	選択	開講年次	3~4	開講時期	三期						
担当教員	江藤 真美子、木村 政伸												
授業概要	教員になることを目指し、実習前は実習準備を充実させ、実習に臨む前の心構えを持つることを目指し、実習後は実習での課題解決を図ることができる機会となることを意図している。実習前は、実習に向けて教員としての倫理観や人権感覚を育み、学校経営・運営および学校教育活動を理解し、実習校で授業実践できる準備を整える。実習後は、実習の振り返り、発表会でのプレゼンテーション、課題解決に向け行動していくとともに、教員としての資質向上を図ることを目指す。												
授業形態	対面授業				授業方法	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Classroomを利用した事前学習を行う							
学生が達成すべき行動目標													
標準的レベル	1. 実習に臨む上で必要な知識及び技術を習得できる。 2. 実習する上で、留意事項を理解し、必要な準備を整えることができる。 3. 実習を通しての学びや課題について学生相互間で意見交換し、振り返ることができる。 4. 実習を通しての学びや課題について発表することができる。												
理想的レベル	「学生が達成すべき行動目標」の標準的レベルに加え、自己の目指す養護教諭像に向か、課題解決を図る行動について具体的に説明できる。												
評価方法・評価割合													
評価方法			評価割合（数値）			備考							
試験			0										
小テスト			15%										
レポート			15%										
発表（口頭、プレゼンテーション）			60%										
レポート外の提出物			10%			保健だよりと掲示物（案）の提出。							
その他			0										
カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング													
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU34117J		
学習課題（予習・復習）									1回の目安時間（時間）				
実習に向けて準備を進める。									4				
授業計画													
第1回	テーマ：実習に臨むための準備（江藤真美子、木村政伸） 教職課程における実習の目標を理解する。												
第2回	テーマ：人権教育（外部講師、江藤真美子、木村政伸） 学校における人権教育について学ぶ。												
第3回	テーマ：実習に臨むための準備（江藤真美子、木村政伸） 実習の概要を理解し、具体的な目標を立てる。												
第4回	テーマ：実習に向けて（外部講師・江藤真美子・木村政伸） 現職養護教諭から実習の在り方について学ぶ。												

第5回	テーマ：健康診断計画の立案（江藤真美子） 健康診断について養護教諭として模擬的に企画・運営する。
第6回	テーマ：健康診断における検査（江藤真美子） 健康診断の検査について模擬的に実践する。
第7回	保健室における児童生徒への対応（1）（江藤真美子） 保健室を来室した児童生徒への対応について学ぶため、第7回と第8回は連続して行う。
第8回	保健室における児童生徒への対応（2）（江藤真美子） 保健室を来室した児童生徒への対応について学ぶ。
第9回	テーマ：保健教育の実践（模擬授業）（1）（江藤真美子・木村政伸） 指導計画に基づき授業を展開し、ディスカッションし、評価するため、第9回から第11回を連続して行う。
第10回	テーマ：保健教育の実践（模擬授業）（2）（江藤真美子・木村政伸） 指導計画に基づき授業を展開し、ディスカッションし、評価する。
第11回	テーマ：保健教育の実践（模擬授業）（3）（江藤真美子・木村政伸） 指導計画に基づき授業を展開し、ディスカッションし、評価する。
第12回	テーマ：保健教育における啓発活動（江藤真美子） ほけんだよりと掲示物（案）を作成し、ディスカッションする。
第13回	テーマ：学校訪問（外部講師・江藤真美子） 学校を訪問し、児童生徒の実態を踏まえ、現職養護教諭から来室者対応などを学ぶ。
第14回	テーマ：実習後の振り返り（江藤真美子、木村政伸） 実習を通してみえてきた成果や課題について発表し、ディスカッションする。
第15回	テーマ：実習発表会（江藤真美子、木村政伸） 実習のまとめとして、実習成果について発表する。
テキスト	これまでに履修した教職科目及び専門科目等の講義で使用した教科書及び教材等を参考にします。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省のデータベースや国立教育政策研究所のデータベースや学校保健ポータルサイト等を積極的に利用してください。また、図書館の指定図書や関連図書や雑誌を積極的に利用してください。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは、結果をフィードバックします。レポート、発表、模擬授業については、全体に対してコメントします。
学生へのメッセージ・コメント	今までに履修してきた教職課程及び看護課程における知識や技術を必要とします。実習前の講義は、実習校との事前打ち合わせで得られた情報を活用し、実習時の授業や活動と関連できるように準備を整えていきます。実習終了後は、振り返りや実習発表会を実施します。実習の反省は、課題解決に向けて具体的に行動できるような振り返りを期待します。積極的に担当教員に相談してください。